

平成19年2月13日

各位

会社名 松田産業株式会社
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 松田芳明
(コード番号：7456 東証第一部)

問合せ先 取締役 IR 部長 田代芳孝
電話番号 03-5381-0728

平成19年3月期 通期業績予想の修正について

最近の業績の動向を踏まえ、平成18年11月6日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想

(1) 通期業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成18年11月6日発表)	153,000	7,000	4,200
今回修正予想 (B)	162,000	8,000	4,800
増減額 (B-A)	9,000	1,000	600
増減率	5.9%	14.3%	14.3%
(ご参考) 前期実績 (平成18年3月期)	127,231	4,690	2,726
前期増減率	27.3%	70.6%	76.1%

2. 個別業績予想の修正

(1) 通期業績予想数値の修正 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成18年11月6日発表)	151,000	6,400	3,700
今回修正予想 (B)	160,000	7,300	4,200
増減額 (B-A)	9,000	900	500
増減率	6.0%	14.1%	13.5%
(ご参考) 前期実績 (平成18年3月期)	125,398	4,328	2,421
前期増減率	27.6%	68.7%	73.5%

3.業績予想修正の理由

当第3四半期においては、食品関連事業は厳しい状況であったものの、貴金属関連事業において、主要対象業界であるエレクトロニクス関連業界の生産が好調を持続し、当社の貴金属リサイクル原料集荷が高水準を維持したことに加え、貴金属価格も高水準で推移したことにより、業績は堅調に推移しました。

第4四半期においてはエレクトロニクス関連業界が在庫調整傾向を強めることが懸念されますが、当第3四半期の業績が堅調に推移したことから、通期の業績予想を修正いたします。

*上記の予想は、本資料の発表時における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の種々の要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上